

はちおうじふくしえん 八王子福祉園だより

No.333
2026.
1.18発行



ねんとあひさつ
年頭のご挨拶

えんちょう はしもとやすあき
園長 橋本康昭

あけましておめでとうございます。

みなさま しんしゅん す
皆様におかれましては、おだやかな新春をお過ごしのこととお思います。

さくねん がつ ほんおど がつ えんさい かそく ちいき かたがた むか
昨年は、7月の盆踊りや11月の園祭など、ご家族や地域の方々をお迎えし、にぎやか
ぎょうじ かいさい しょくいん りようしゃほんい さーびす
に行事を開催することができました。職員は利用者本位のサービスのさらなる充実を
めざ ふんとう まいにち あら とし むか
目指して奮闘する毎日でしたが、こうしてまた新たな年を迎えられたことも、ひとえに
とうえん ささ みなさま しえん たまもの ところ かんしゃもう あ
当園を支えてくださる皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

ねん とうえん へんかく じき むか ことし いったんおんがた ち はな かみ
2026年、当園は変革の時期を迎えます。今年いっぱい一旦恩方の地を離れ、上
いちぶかたまち けんせつ かせつたてもの いてん よてい えんせつりつ ねんめ おお ちょうせん
巻分方町に建設する仮設建物に移転する予定です。園設立54年目の大きな挑戦です。

はちおうじふくしえん りようしゃさま しょくいん えがお しせつ つづ
これからも八王子福祉園が利用者様と職員笑顔があふれる施設であり続けるために、
しよくいんいちどう ひ つづ どりよく こんご ねが もう あ
職員一同、引き続き努力してまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



うまだしう みな
午年生まれの皆さんです



しんねん あいさつ
新年のご挨拶

2026年 新年
よつ葉会会長 皇野政人

しんねん あ
新年明けましておめでとうございます。

ほんかくてき さむ みなさま
本格的に寒くなり、皆様いかがお過ごしでしょうか。色々な病気が増え体を守ることに
ちゅうい ください。ころなまえほどせいでいではありませんが、昨年(しんねん)は徐々に(じょじょ)行事(ぎょうじ)が行(おこな)えるよ
うになり、園生(えんせい)、地域(ちいき)の皆様(みなさま)、ご家族(かぞく)の方々(かたがた)の笑顔(えがお)が見(み)られ、一体(いつたい)となつて喜(よろこ)びあう姿(すがた)
を拝見(はいけん)でき、園(えん)に活気(かつき)が戻(もど)ってきた嬉しい(うれい)一年(いちねん)でした。日頃(ひごろ)の職員(しやくいん)の皆様(みなさま)方(かた)の誠実(せいじつ)で真心(まごころ)
あふれる支援(しえん)の賜物(たまもの)と思(おも)っております。

こんごのとく組み(とくぐみ)は、50年(ねん)ぶりの改築(かいちく)による一時的(いちじき)な仮設(かせつ)への移動(いどう)等(とう)、色々(いろい)ろな変化(へんか)への
対応(たいおう)としてよつ葉会(よつばかい)がどのように支援(しえん)できるか(か)が課題(かだい)です。皆様(みなさま)のご理解(ごりかい)とご協力(ごきょうりょく)を心
よりお願(ねが)い申(もう)し上げ(あ)げます。

さいご
最後に、本年(しんねん)も共々(ともども)に希望(きぼう)溢(あふ)れる一年(いちねん)にしまい(い)りま(ま)しょう。



お出かけダイジェスト



チームラボプラネッツ



やまなしけんりつりにあ
山梨県立リニア
けんがくせんたー
見学センター

とうきょうでいずにーしー
東京ディズニーシー



みやがせだむ
宮ヶ瀬ダム

さんりお
ピューロランド



むーみんぱーく
ムーミンパーク

はなぞの
ふかや花園
ぷれみあむ
あうとれつと
ふかや花園
プレミアム
アウトレット



さがみこ
相模湖
ふれあい
かがくかん
科学館



おんがく もり びじゅつかん
音楽と森の美術館



しんえのしますいぞくかん
新江ノ島水族館



11月3日 第39回八王子福祉園祭開催

今年の八王子福祉園祭ではコロナ前まで行っていた、豚汁、ドリンクの出店を再開しました。また、キッチンカー4台、地域出店5店と以前のような賑わいに近づいたのではないのでしょうか。ステージでは新たにYouTube等で活躍している歌手の和澄くらま様・橘いろ様、そして歌のお姉さんでもお馴染みの稲村なお子様に出演して頂き大いに盛り上がりました。

ご利用者様、ご家族、地域の皆様のご協力もあり、笑顔の多い楽しい八王子福祉園祭になりました。ありがとうございました。

第39回八王子福祉園祭 実行委員長 千葉 望



初登場
ふあふあくじら



素敵な
さくひんてんじかい
作品展示会



今年も
げんきタ〜！

開会宣言



はっちおうじと
ハイ！ポーズ！



みんなで
ダンス♪ダンス♪



いろいろ
色々なお店が
たくさんありました



11月21日サービス発表会開催

当園では毎年、支援の取り組みや実績を園全体に発表する場としてサービス発表会を実施しています。より一層、サービスの質を高められるよう努めてまいります。

<サービス発表を行って 5棟 池田 あずさ>

今回、見通しを持った支援を行う為にスケジュールボードを使用した取り組みについてサービス発表を行いました。

発表を通して感じたことは、棟職員だけでなく心理士にも相談しながら取り組みを行い、様々な視点で利用者様と向き合う事の大切さをとても感じました。また他棟の取り組みを聞く事で、どのような支援をしているのかを共有できたことも、とても良い発表の場になったと感じました。

現在も支援を模索しながら取り組み途中ではありますが、今後も多くの関わりを持ちながら利用者様が豊かな生活になるための取り組みを継続していきたいと思っております。



青の朗読会



朗読ボランティアの中村章江様にインタビューしました。(後編)

絵本の選び方や読む時の工夫はありますか？

物語の内容については、極端に非日常的ではなく、日常で身近な出来事や物がでてくる話、馴染みのある昔話など、「知っている」「分かる」につながる物語を選ぶようにしています。物語や絵が、少し分かりづらいつ感じられる場合や、面白いポイントをより面白く伝えたい時は、絵の一部を大きな紙で作った工作（例えば、おむすびころりんのおむすび）や、ラジオドラマ風に効果音（雷のゴロゴロ、お風呂のサボン）を使う等の工夫をしています。

利用者様が素敵なリアクションをして下さると、心の中でガッツポーズです。反応がうれしい時も、それは良い参考になり、より良い工夫のために意欲がわきます。

最後に一言お願いします。

青のドレスコードを設けた「青の朗読会」は、参加型朗読会の企画です。当初は、職員の皆様にも、利用者様にもご負担になるかと心配しましたが、その心配は初回開催から跡形もなく消えました。毎回、利用者様も職員の方もユニークで、素敵な青を身に着け、会場も青の飾りつけで、朗読会を盛り上げて下さり、毎回感動と感謝でいっぱいです。

今年度からは各種で開催するなど、新しいチャレンジをいただき、とても嬉しく、光榮に感じています。

今後も一回一回大切に、朗読（会）で、一人でも多くの利用者様へ“楽しい時間”をお届けできれば幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



東京都社会福祉事業団

東京都八王子福祉園

〒192-0153 東京都八王子市西等芳町76

TEL 042 (651) 4111 FAX 042 (651) 2052

電話番号ダイヤル 171「2」04-651-4111 ホームページ



QRコードを読み取ると、当園ホームページが見られます。

<https://www.jigyodan.org/hachioji/>